

(委員会記入欄)

受理番号：

受理年月日：

「新規」 新規の研究課題について申請を行う場合

「変更」 承認済 研究課題の内容変更を行う場合

における実験・調査倫理委員会

新規 変更

申請

年 月 日

実験・調査倫理審査申請書

すべて西暦で記入

※ 変更申請の際は赤字または下線で変更箇所を明示すること

1. 研究者		
①研究代表者(申請者)	氏名	③が学部生・大学院生の場合、①は指導教員が務めること。 ③が他機関の研究者の場合、①は共同研究者である教員が務めること。(実験・調査倫理委員会内規 第3条による)
②共同研究者	氏名 所属 職名	
③実験・調査実施者	氏名 所属 職名	
2. 研究テーマ：		
「新規」の場合は記載不要。「変更」の場合は変更する承認済みの研究課題について記載。あわせて、当該承認書と申請書のコピーを添付すること。		
変更対象となる 研究課題（変更申請のみ）	受付番号	承認日 年 月 日
3. 研究の目的・意義：		
研究の目的と意義について、明確に記入すること。 目的：本研究のねらい。 意義：本研究を実施することによって得られる結果とその考察が持つ価値や重要性。		
4. 研究対象者（概要・人数）：		

5. 研究方法および研究期間（予定）

①研究方法：

- ・研究の方法論について具体的かつ簡潔に記載すること。（曖昧な表現は用いないこと）
- ・あわせて研究を行う場所について明記する。
- ・すでに手順書のような作成資料がある場合には添付する。

②研究期間（予定）：

6. 本研究で対象者が行うこと：

研究対象者が行うこと（インタビューに答える、質問紙調査を受ける、など）をすべて詳細かつ具体的に説明すること。研究上の必要性から研究目的の一部または全部を意図的に伝えない場合には、その理由を記し事後説明の方法について説明すること。

7. 対象者の抽出および依頼方法（対象者が署名する対象者への説明文・同意書がある場合には添付）

①対象の抽出方法：

例）無作為抽出、一般公募などの抽出方法を記載すること。

②研究協力の依頼方法：

- ・依頼方法（文書、口頭など）を説明する。第三者・学外機関を介しての依頼の場合には、仲介者（団体）名を記載すること。
- ・対象者の自発的意志が尊重されていることの確認できる文章であること。

③拒否しても不利益を受けない権利を保証する方法：

対象者が協力を拒否（あるいは中途放棄）した時でも不利益を被ることがないように講ずる措置について、具体的な方策を記入すること。

8. 研究におけるリスクへの配慮

①倫理上のリスク：

想定される限りのリスクをそれぞれ詳細に説明したうえで、そのリスクへの具体的な対応や措置についても説明すること。

②実験・心理上のリスク：

想定される限りのリスクをそれぞれ詳細に説明したうえで、そのリスクへの具体的な対応や措置についても説明すること。実験中に研究協力者の不調がリスクとして想定される場合、キャンパス内の実験であればウェルネスセンターとの連携、外部施設であれば実験施設との連携についても記載すること。

③その他：

9. データの匿名性を保証する措置：

- ・個人の特定が可能なデータ収集方法がとられる場合には、匿名性を保障するために講ずる措置を全て説明すること。
- ・質問紙の場合は、記名・無記名の別を明記すること。

10. データの保管・廃棄方法、保管期間：

データの保管・廃棄方法、保管期間を全て記載すること。保存期間は、当該論文等の発表から10年間の保存を原則とする。試料（実験試料、標本）や装置など「もの」については5年間の原則とする。（詳細については慶應義塾「研究資料等の保存に関するガイドライン」を確認すること）

11. 研究成果の公開方法：

口頭・論文発表、映像公開を伴う発表など予定している公開方法を説明すること。（学内・学外ともに）

12. 研究対象者への謝礼（それに準ずるもの）の有無： ☐有 ☐無

①有る場合はその謝礼の形態と程度（金額など）：

②謝礼に準ずるものがある場合はその内容：

13. 研究対象者にもたらされる利益（謝礼を除く）：

研究対象者にもたらされる利益がある場合には、具体的な内容を記載すること。
過大な表現はしないように留意すること。

14. 実験・調査等を実施する施設責任者に対する研究協力の依頼方法：

内部・外部を問わず、施設責任者の了解を得るための依頼方法を具体的に記載すること。

15. 研究資金助成の有無： ☐助成受託中 ☐審査中 ☐無

有る場合は助成機関名：

助成金名称：

研究テーマ：

16. 本委員会以外の倫理委員会承認の有無： ☐有 ☐審査中 ☐無

（有る場合は当該委員会発行許可書のコピーを添付してください）

17. 備考：

確認事項

1. 本研究の実施手順に何らかの変更が生じる場合には、必ず変更前に再度審査を受けることを了承します。

2. 対象者に関する問題が生じた場合には、ただちに本委員会委員長に連絡します。

上記の確認事項を確認のうえ、研究代表者（申請者）の記名をすること。署名・印鑑は不要。

申請者名： _____

年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

その他：全体的表記の統一について

- ・「慶應義塾大学」とし、「慶応大学」などの表記は使用しない。
- ・年は西暦を使用すること。